



長野県福祉大学校便り

令和6年12月
第25号



ひまわり祭～「イロトリドリ」 「採光」(最高)な文化祭となりました!



～ひまわり祭～

「イロトリドリ」

第30回ひまわり祭『テーマ「イロトリドリ」』が10月25日(金)、26日(土)に行われました。今年度はクラス展示やステージ発表、遊戯やバザーに加えて、書道パフォーマンスなど新たな企画も行い、それぞれの学生が輝く「イロトリドリ」な文化祭となりました。

また、ご来場いただいたみなさんといっしょに話をしたり遊んだり、楽しく温かい時間を過ごすことができ、学校中に「イロトリドリ」な笑顔の花が咲きました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。



保育学科1年生

後 期も半分以上が過ぎ、福祉大保育園や、諏訪市内の保育園での演習など、より実践的な学びが始まり、そして全員で協力しあいながら文化祭も行いました。そんな忙しい中でも幼稚園教諭免許取得へのスクーリングやレポートも半分以上終わっています。それぞれ自分では気付かずにいるかもしれませんが、入学時に比べてとても成長していると感じています。今後、保育園や施設の実習も始まり、また卒業音楽会もあります。今まで学んだ成果を存分発揮して、仲間と共にそれぞれの夢に向かって頑張っていって欲しいと思います。(1学年担任 春日 聡)



乳児保育演習を通して

初めての外部の演習、それも乳児と関わるということでもとても緊張しました。先生方の身振りや言葉がけから多くのことを学びました。特に一人一人に合わせた支援方法や月齢による発達の違いなど、発達や性格などをよく理解していないと、十分な支援が行えないことに改めて気付かされました。しかし乳児と関わる事が出来、とても可愛く楽しく思える時間でした。今回の演習で学んだことをこれからの実習に活かしていきたいと思います。(小林 彩華)

初めての文化祭

私たち1年生にとって初めての文化祭が行われました。初めてだったので準備や当日のことがなかなか分からず、クラス展示やステージ発表など先輩方に教えてもらったり、クラスの人と協力しあったりしながら創りあげました。一般公開では来校した方々や子どもたちの楽しそうな表情が見えて安心し、とても良かったと思いました。また最後の学生会企画では、私たちも盛り上がり楽しむことができました。来年は私達が主に作り上げなければならないので頑張りたいと思います。(坂巻 芽生)



幼稚園教諭免許取得に向けて

私はこの学校に入って幼稚園教諭の取得に向けてチャレンジしています。レポートや科目試験など最初の頃は夜遅くまでかかり大変でしたが、回を重ねるうちに要点を押さえて効率よく取り組めるようになりました。スクーリングでも保育の分野だけでなく幼児教育の分野も、より専門的に学びを深めていると思います。休みや休憩時間が少なくなったり、幼稚園実習もあつたりしますがしっかりと学び、是非幼稚園教諭の資格を取得したいと思います。(宮下 茉也)



半年を終えて

後期になり、あっという間に12月になろうとしています。入学後から一人暮らしを始め、勉強と家事を両立してきました。当初は慣れない生活やすること

の多さ、寂しさもありましたが、友達と協力したり、先生方からのサポートもあつたり、新たな生活リズムを作ってきました。

年明けからは実習が本格的に始まります。緊張もありますが楽しみもあります。今後、寒さも厳しくなるため、さらに体調管理に気を付け、充実した生活を送りたいと思います。(宮澤 環希)



北澤美術館

保育学科2年生

2年生が中心になって進めた「ひまわり祭」学生会企画や書道パフォーマンスなど、昨年度とはまた一味違った内容があり、ステキな文化祭となりましたね。卒業までおよそ2か月。みなさんの「保育士になる」という夢の実現がもうすぐそこまできています。卒業までの残りの日々にある卒業論文の発表会や卒業記念音楽会等も30期生のみなさんの頑張りや明るさで、充実した心に残るものにきっとなるだろうと思います。残りの日々も一日一日大切に過ごして下さい。
(2学年担任 松浦 亜紀子)

カヤック体験

「長野県福祉大学校同窓会」「福祉大を支援する会」の皆様からカヤック体験の機会を頂きました。当日は良い天気恵まれて、素敵なカヤック日和になりました。2人乗りと、1人乗りに分かれて乗り、みんなが笑顔で漕いでいる姿が見られました。カヤックに乗っているからこそ諏訪湖の壮大さや、秋ならではの美しい紅葉を感じることができました。素敵な思い出を2年生の仲間と作ることができました。

ありがとうございました。

(小林 晴香)



ふくしだい保育園 運動会

今年の運動会は、認可保育園になって初めての運動会となり、未満児さんも一緒に行うことが出来ました。可愛いらしいおばけのダンスやチームで力を合わせて走ったりなど、さまざまな競技がありました。また、つき組と保育学科2年で行う組体操もあり、私にとってとても良い経験となりました。運動会までの長くはない練習期間で、園児と学生で心をひとつにし、練習の1回1回を大切に行うことやお互いが信頼しあって全力を尽くすことなど、とても貴重な体験をすることが出来ました。本番だけでなく練習期間も含め、保育学科2年と福祉大保育園の園児で、力だけではなく心をひとつにすることで笑顔溢れるあたたかい運動会をつくりあげることができました。

(高木 ひなた)

文化祭

文化祭に向けて、全員で協力しながら準備を進めました。特に初めて行ったスペシャルステージの書道パフォーマンスでは、学生有志が集まり協力して、素晴らしい作品を作り上げてくれました。もちろん課題もたくさんありましたが、学生や来てくださった人達が笑顔で楽しめる文化祭になったと思います。また、学生だけでなく先生方や地域の方々などたくさんの人達に協力していただいたおかげで、素晴らしい文化祭ができ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました！

(藤本 瑞穂)



カヤック体験



運動会

介護福祉学科

全ての実習を全員無事に終えることができました。まずは皆さんお疲れ様でした。例年のことですが、実習2からの課題「介護過程の展開」を終えて学校に戻ってきた皆さんの顔を見る時は一回りも二回りも成長を感じることができ、嬉しい時間になっています。次なる課題は国家試験と事例研究。これまでも一つひとつをクリアしてきたように必ず乗り越えられると信じています。最後の締め括り頑張っていきましょう。

(介護福祉学科 担任 水石 晃)



移乗リフト体験

授業風景

介護福祉学科の授業では、介護福祉士だけでなく、社会福祉士、ケアマネジャー、医師、薬剤師、看護師、理学・作業療法士、管理栄養士、大工など多くの専門職の先生から専門的な視点で教えていただいています。

また、当事者（障害を持っている）の方からお話を聞くことで、教科書にないことを学べることや、当事者目線からの支援も考えることが出来ます。

そして、福祉用具を実際に見に行き、体験することで、その人ができることを増やしていける可能性について知ることができています。

(明治 くるみ)

ひまわり祭

私たち介護福祉学科にとって最後の文化祭がありました。

実習が忙しい中ではありましたが、17人全員でステージ発表に出て、ダンスをしました。本番までの2週間でダンスを覚えることは大変でしたが、練習は楽しい時間でした。本番もとても楽しく、あっという間に終わってしまいました。

全員で最後の文化祭を楽しむことができて、最高の思い出を作ることができました。みんなありがと！

(濱 ひかり)



介護科 ステージ発表



公開講座 回想カルタ

実習風景

たった3日間から始まった実習も、今では変則勤務を含む15日間の実習になっています。初めは職員の方の動きを見ているだけだったけれど、今では見守られながら1人でできることも増えました。実習を通して、心身ともに成長することができたと思います。

今の実習が終わると、国家試験に事例研究、卒業記念音楽会が待っています。愉快的仲間たちと最後まで走り切り、新たなスタートを切れるよう楽しみながら頑張っていきたいです！

(奥谷 さくら)



「第5回長野県介護技術コンテスト最優秀賞（県知事賞）受賞！ 優秀賞2チーム受賞！審査員特別賞受賞！」

この度、介護技術コンテストにおいて最優秀賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。受賞を聞いた時は正直驚きましたが、授業や実習での学びを基にチームの皆で意見を出し合い、利用者の意欲を高められるような支援を考えられたことが評価されたのだと思います。

今後も学びの姿勢を持ち続け、介護における更なる技術向上とサービスの質の向上を目指し、より多くの人に安心と笑顔を届けられるよう、尽力して参ります。

(今井 風花)



ケアコン最優秀賞



原田泰治美術館見学